

「環境・地域・社会資本問題検討小委員会」
(かたち・人材・連携を考える小委員会)

港湾の抱える課題

筑波大学
システム情報工学研究科
岡本 直久

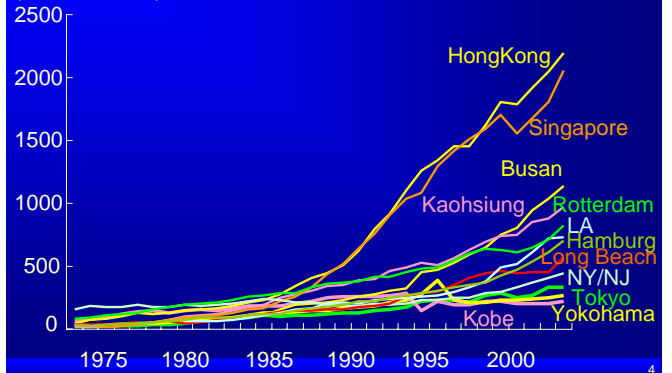
国際物流の担い手としての港湾の課題

- 激しさを増す港湾間競争
 - 港湾間競争のメカニズム
 - 我が国のスーパー中枢港湾政策
 - 東アジア物流の準国内輸送化
- 港湾の管理に関する課題
- 港湾周辺地域における課題

我が国の港湾を取り巻く 深刻な環境変化

- 取扱貨物量の相対的低下
- 日本非経由路線の登場
- 大型船のさらなる拡大

Trend of Handled Container Cargo Volume (10thous. TEU)

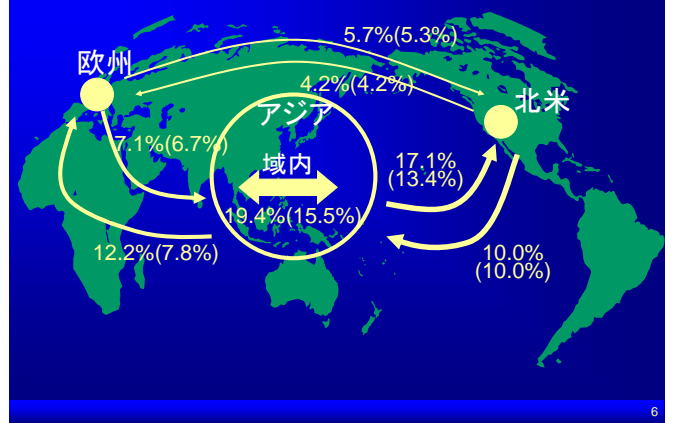


◆ 激しさを増す港湾間競争

(単位: 千TEU)

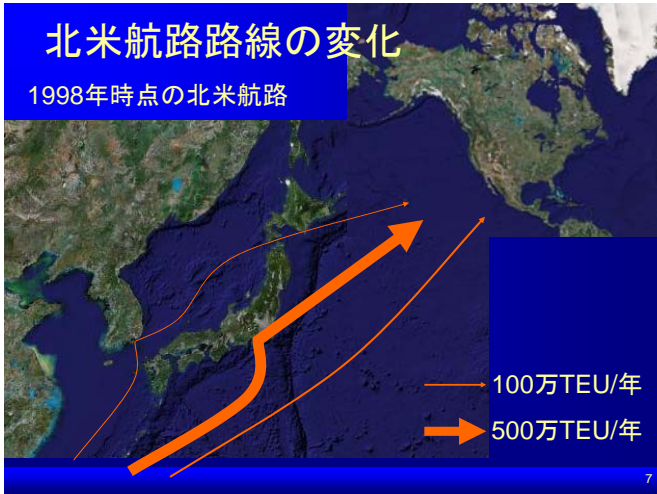
1980年取扱量ランク		2005年取扱量ランク	
1	ニューヨーク/ニュージャージー 1,947	1(2)	シンガポール 23,192
2	ロッテルダム 1,901	2(1)	香港 22,427
3	香港 1,465	3(3)	上海 18,084
4	神戸 1,456	4(4)	深圳 16,197
5	高雄 979	5(5)	釜山 11,843
6	シンガポール 917	6(6)	高雄 9,471
7	サンファン 852	7(7)	ロッテルダム 9,300
8	ロングビーチ 825	8(9)	ハンブルク 8,086
9	ハンブルク 783	9(10)	ドバイ 7,619
10	オークランド 782	10(8)	ロサンゼルス 7,485
12	横浜 722		
16	釜山 634	22(21)	東京 3,593
18	東京 632	27(27)	横浜 2,873
		34(32)	名古屋 2,491
39	大阪 254	39(36)	神戸 2,262
46	名古屋 206	51(49)	大阪 1,802

世界のコンテナ貨物の動き



北米航路路線の変化

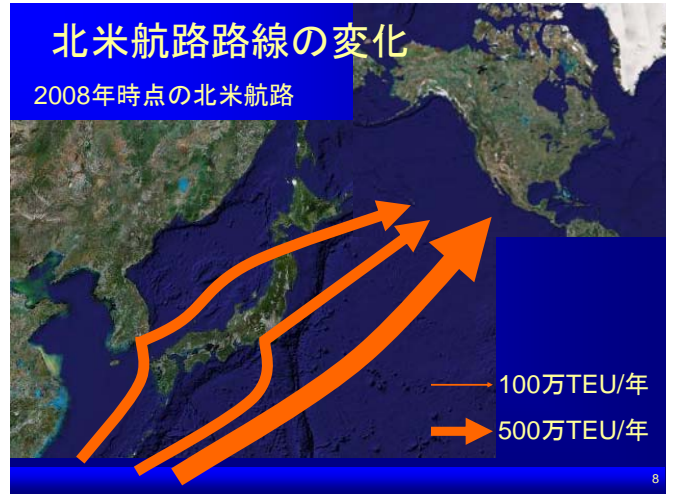
1998年時点の北米航路



7

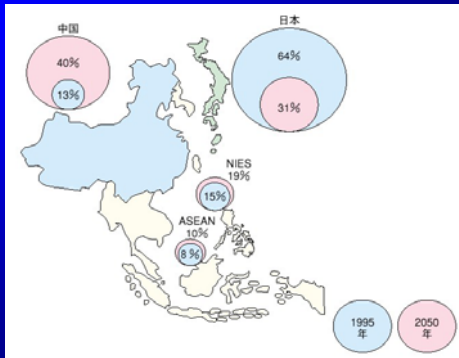
北米航路路線の変化

2008年時点の北米航路



8

東アジアの実質GDP予測



日本経済研究センター

9

アジア内での我が国の港湾の役割



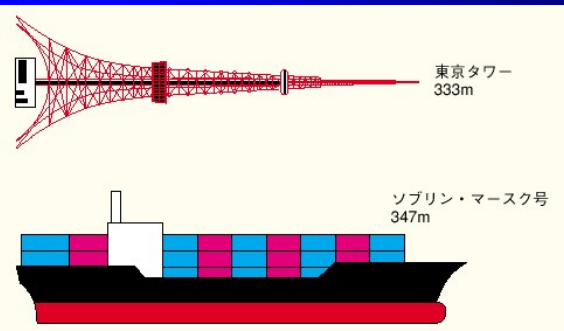
北米へのgateway

10

我が国の港湾を取り巻く 深刻な環境変化

- 取扱貨物量の相対的低下
- 日本非経由路線の登場
- 大型船のさらなる拡大

11



12

ソブリンマースク: 6,600TEU
Length: 347m,
Draft: 14.5m,



OOCL Shenzhen: 8063TEU
Length: 323 m
Draft: 14.528 m



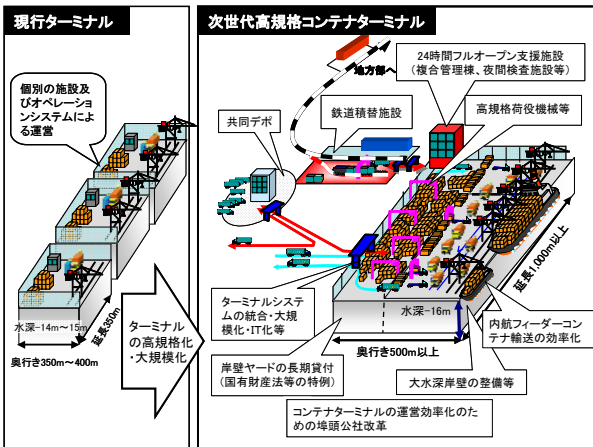
OOCL Shenzhen
(<http://www.oocl.com/press/2003/15May2003htm.htm>)

MAERSK SAIGON



8,401TEU

次世代高規格コンテナターミナル形成支援事業



東アジア物流の準国内輸送化

迅速かつ低廉、国際・国内の輸送モードが一体となった物流体系が必要

- トータルコスト
- リードタイム
- 輸送品質

→ 多頻度小ロット貨物の効率性向上
→ 小口貨物積替円滑化支援施設整備

図中の数字は、東アジアの各港と定期コンテナ航路で結ばれる日本港の数
【2006年12月時点】



取り組み事例

京浜港物流高度化推進協議会の取り組み
-モーダルシフト-



取り組み事例

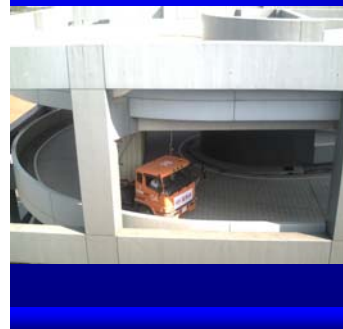
京浜港物流高度化推進協議会の取り組み
-はしけ輸送-



19

取り組み事例

京浜港物流高度化推進協議会の取り組み
-45ftコンテナの国内輸送-



港湾の管理に関する課題

21

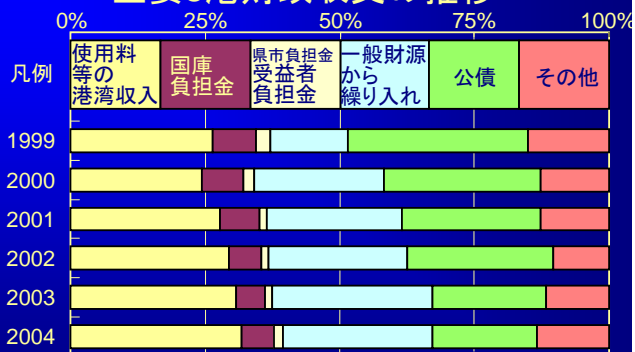
港湾管理者の業務

- ① 港湾計画の作成、調査研究、統計資料の作成等、港湾管理の開発、利用、保全に関する総括的業務
- ② 港湾施設の建設改良、土地の造成等、港湾施設等の整備の業務
- ③ 港湾および港湾施設の維持、管理の業務
- ④ 航路、泊地、岸壁、物揚場、上屋等の使用の規制、入出港届けの受理等、港湾施設の使用に関する規制の業務
- ⑤ 船舶給水等港湾の運営に必要な役務の提供等の斡旋の業務

(港湾法第12条)

22

主要8港財政収支の推移



- ◆ 使用料収入は3割程度に過ぎない
- ◆ 管理者(自治体)の一般財源、公債に大きく依存

23

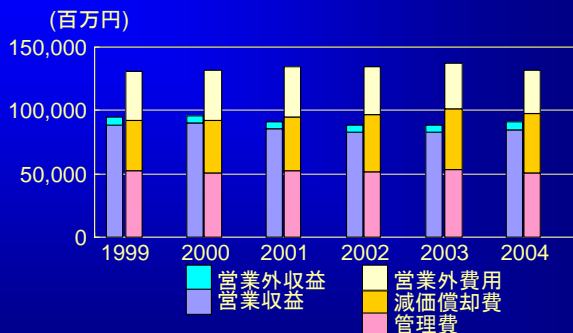
特定重要・重要港湾の財政状況

(128港に対する企業会計方式の試算)

- 営業損益で利益をあげている港: 11港
営業損益 = 営業収益 - (管理費 + 減価償却費)
- 経常損益で利益をあげている港: 1港のみ
経常損益 = 営業損益 - 営業外損益
- 償却前損益で赤字: 54港湾

(港湾局計画課調べ)

8港に対する企業会計試算



収入確保等、財政的基盤の強化が必要

25

埠頭公社改革

1967 外貿埠頭公団

- ・国際海上輸送のコンテナ化への対応
- ・国と港湾管理者の出資

1982 外貿埠頭公社

- ・港湾管理者が設立する財団法人

→ 割高のターミナル賃貸料

→ 公設民営方式の導入へ

スーパー中枢港湾における外貿埠頭公社管理のターミナルの効率化

26

維持管理上の課題

①国と地方の役割分担

②防災機能の強化

- ・SCMの一部としての港湾の役割
- ・防災拠点としての役割

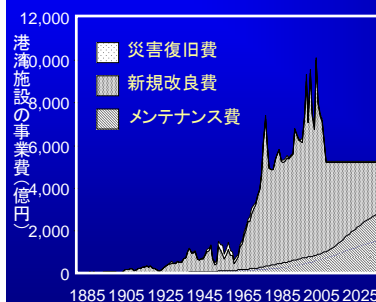
③維持更新

維持管理行程計画の必要性

27

港湾施設の中長期的な維持・修繕・更新費の動向

全体事業費の伸び率を0と仮定した場合、2025年には、維持・修繕・更新費が現状の2.5倍程度に達すると予測。



維持・修繕・更新費の割合

(単位: 億円)

	2003年	2025年
全体事業費	5,028	5,028
メンテナンス費	950	2,423
割合	18.9%	48.2%

28

港湾周辺地域における課題

- 局所的な渋滞問題
- 物流施設、流通施設の立地

事例

物流不動産業が提供する物流施設

- ・賃貸型
- ・大規模施設
- ・40ftコンテナ車対応
- ・プロロジス・外資



29